



2021年12月10日

各位

会社名株式会社 浜木綿
代表者名 代表取締役社長 林 永 芳
(コード番号: 7682 東証JASDAQ・
名証市場第二部)
問合せ先 取締役業務部長 三浦 祐明
(TEL. 052-832-0005)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2021年9月10日に公表いたしました「2021年7月期 決算短信[日本基準] (非連結)」において未定としておりました業績予想及び配当予想を算定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2022年7月期通期業績予想数値 (2021年8月1日～2022年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回予想 (B)	5,079	41	310	114	106.34
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(参考)前期業績 (2021年7月期)	4,228	△177	84	△160	△149.53

業績予想の理由

2022年7月期の業績予想につきまして、2021年9月10日時点では、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定しましたので公表いたします。

当第1四半期累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、緊急

事態宣言やまん延防止等重点措置の対象地域が拡大し、政府及び地方自治体からの要請により、営業時間の短縮や酒類の提供制限を余儀なくされました。しかしながら、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置は10月には解除され、ワクチン接種率も向上しており、感染者数も激減していることから客人数は回復傾向にあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方自治体からの営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金等の支給等もあり、業績は回復する見込みであります。

このような要因を踏まえ、第2四半期以降の営業施策、出店計画の見直し等を考慮し、算定いたしました。

2. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年9月10日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回予想	—	0.00	—	20.00	20.00
前期実績 (2021年7月期)	—	0.00	—	15.00	15.00

配当予想の理由

当社は、将来の積極的な事業展開と経営環境の急激な変化に備えた経営体質並びに財務基盤の強化に必要な内部留保を確保するとともに、株主の皆様への安定的かつ継続的な利益還元を経営な重要施策として、業績を勘案しながら成果配分を行うことを基本方針としております。

第1四半期累計期間は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、営業損失を計上する厳しい状況ではありますが、通期では、当期純利益を1億14百万円計上する見込みであります。

つきましては、未定としておりました期末配当を前期実績より5円増配し、1株当たり20円の配当予想といたします。

※上記の業績予想及び配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上